

## 展示資料リスト

### 1 最近10年の話題の本(平成7年～)

	書名	著編者 出版者	刊行年	備考
1	ソフィーの世界	ヨースタイン・ゴルデル・著 NHK出版	平成7(1995)	
2	パラサイト・イブ	瀬名秀明・著 角川書店	平成7(1995)	
3	「超」勉強法	野口悠紀夫・著 講談社	平成7(1995)	
4	脳内革命	春山茂雄・著 サンマーク出版	平成8(1996)	
5	鉄道員	浅田次郎・著	平成9(1997)	
6	少年H	妹尾河童・著 講談社	平成9(1997)	
7	大河の一滴	五木寛之・著 幻冬舎	平成10(1998)	
8	小さいことによくよするな!	リチャード・カールソン・著 サンマーク出版	平成10(1998)	
9	五体不満足	乙武洋匡・著 講談社	平成10(1998)	
10	日本語練習帖	大野晋・著 岩波書店	平成11(1999)	
11	ハリーポッターと賢者の石	J.K.ローリング・著	平成11(1999)	
12	だからあなたも生きぬいて	大平光代・著 講談社	平成12(2000)	
13	話を聞かない男、地図が読めない女	アラン・ピーズ・著 主婦の友社	平成12(2000)	
14	チーズはどこへ消えた?	スペンサー・ジョンソン・著 扶桑社	平成12(2000)	
15	模倣犯	宮部みゆき・著 小学館	平成13(2001)	
16	生き方上手	日野原重明・著 ユーリーグ	平成13(2001)	
17	声に出して読みたい日本語	斎藤孝・著	平成16(2004)	

### 2 1904(明治37)-1934年(昭和9):教育会附属図書館

18	町村役場設計懸賞図案集	岐阜県地方改良協会編・刊	大正15(1926)	全国初の試みとして、岐阜県地方改良協会が主催して行った町村役場設計コンクールの図案集。3府15県から76人が応募。郡役所が廃止され、町村役場の近代化に関心が高まっていた時代の産物
19	雷鳥 第2号	岐阜高等農林学校山岳部編・刊	昭和5(1930)	岐阜大学農学部(現・応用生物科学部)の前身、岐阜高等農林学校にあった山岳部の文集。学生・教員らの登山記、紀行文のほか、生物、民俗、地誌、詩歌等の研究報告も含まれ、豊かな内容となっている。
20	竹林造成法	坪井伊助著 西濃印刷刊	大正10(1921)	とともに竹の名著といわれる。めずらしい竹にできる蛾のサナギの袋「笹魚」(飛騨の笹魚は伝説で有名)の図版も掲載。
21	美濃国稲葉郡志	稲葉郡教育会編・刊	大正4(1915)	県下、各郡に組織されていた郡教育会は、地域史の編纂事業も手がけ、いくつかの「郡史・誌」がこの時期誕生した。稲葉郡は現在の岐阜市・各務原市域に当たる。「稲葉郡志」は土岐琴川が執筆した。
22	岐阜県中等学校生徒模範文集 男子の巻 女子の巻	大衆書房編・刊	昭和8(1933)	郷土図書の販売のみならず、出版も多く手がけた岐阜市の書店・大衆書房が、県内中等学校(旧制中学や高等女学校)の生徒の作文をまとめたもの。男女別巻。「男子の巻」は後年、古書店から入手している。
23	土岐斎藤軍記		[ 成立江戸初期 ] 寛政4(1792)写	美濃の歴史を土岐氏、斎藤氏の時代を中心にまとめたもの。「新撰美濃志」の刊行で知られる郷土の歴史家・神谷簡齋の所蔵印があり、扉等に朱筆で本書の成り立ちについての考察が書き込まれている。

24	美濃国雑事記 一～四・五	間宮宗好編 岐阜史談会刊	昭和5(1930)	岐阜県庁書庫にあった郷土関係の書については、地元郷土史家から出版を望む声が強し、岐阜史談会の手によって昭和初期いくつかが謄写本で刊行された。美濃雑事記は江戸末に編纂されたもので、主に合戦、人物、名所古蹟等を記す。後に地元一信社が『美濃の歴史』として再刊された。
25	美濃奇観	三浦千春著 水谷善七・刊	明治13(1880)	美濃の景勝地の中から、養老滝、長良川鵜飼、金華古城を選び、風雅な文章と多色刷りの絵(池田崇広画)で構成した、美しい観光案内。特に鵜飼の解説は絵図とともに大変くわしく、臨場感にあふれている。

### 3 1934(昭9) - 1957(昭和32年):岐阜県立岐阜図書館

26	神秘郷飛騨を語る 高山本線全通記念放送集	時任為文編 郷土史料調査会刊	昭和10(1935)	昭和9年10月、国鉄高山線の全通を祝い名古屋中央放送局が「日本最初の、ばく進列車中からのラジオ生中継」を行った際の、放送内容を活字化したもの。鉄道大臣のほか、福田夕咲、角竹喜登等が出演。
27	岐阜市案内 附 長良川鵜飼記	岐阜市教育会編 西濃印刷刊	明治41(1908)	数多く出版された岐阜市の観光案内。この本には巻頭に「岐阜市巡覧唱歌」(1番～42番)が掲載されている。人口4万人当時の、街の風景、距離感、光や音が生々しく伝わっている。
28	式日唱歌の解説及指揮並伴奏譜	坂井田喜一編・刊	昭和12(1937)	戦前の学校では、紀元節などの祝日のほか、始業式、終業式などの式日にも特別な唱歌が歌われていた。関係出版物がほとんどなく一教師の尽力で発行されたもの。今となっては大変貴重な資料といえる。
29	岐阜年鑑 25年版, 26年版	岐阜タイムス社編・刊	昭和24.25(1949.50)	昭和23年に創刊された「岐阜年鑑」はその後、昭和30年版まで7冊刊行された。25年版までの2冊には巻頭にボツダム宣言が掲げられている。全国紙の年鑑並みの編成で、当時の地元情報の宝庫といえる。
30	岐阜県副業写真帳	岐阜県副業紹介所編・刊	昭和10(1935)	深刻な農山村の不況克服のため奨励された副業を紹介する写真帳。現金収入に結びつきやすい、果物栽培や加工食品作り、工芸品作りが奨励された。巻末には県内主要生産地や年間総生産量が載っている。
31	岐阜県遊覧旅行記念写真帖	東京岐阜県人会編・刊	昭和8(1933)	非常時(戦時下)にありながら、800名を超える大旅行団を編成して岐阜県遊覧旅行が実施されたことに驚く。東京岐阜県人会の主催ながら大部分は他県出身者だった。目的の岐阜県PRは大成功だった。
32	岐阜市に於ける夜間青物市場に関する調査	郷浩著 岐阜市農会刊	昭和5(1930)	岐阜市では大正7年から市内中心部で夜間野菜市場を開設し、市民に新鮮な野菜を提供してきた。産地直売型「都市農業」の一つの形として現在も続くユニークな事業の、また始まって間もない頃の報告。
33	岐阜市に於ける夜間蔬菜市場の現状	加藤信幸著 岐阜市農会刊	昭和9(1934)	
34	桑韓医談	北尾春圃編 万屋喜兵衛刊	正徳3(1713)	江戸時代12度にわたって日本を訪れた朝鮮通信使。日朝の交流は將軍謁見の時だけでなく、旅の途中の各地で活発に行われた。大垣で一行中の医官に教えを乞うた北尾春圃が記録した医療知識Q&A。考えられないくらいで彩色絵図にまとめている。この稿本を元に木版本が作製されたが、版本にはない繊細な美しさを奪われる。
35	美濃紙抄製図説	岐阜県勧業課編 [稿本]	明治13(1880)	美濃紙の製法を詳しく解説し、原料、道具、工程をこれ以上 考えられないくらいで彩色絵図にまとめている。この稿本を元に 木版本が作製されたが、版本にはない繊細な美しさを奪われる。

#### (美濃派俳諧)

36	千代尼句集	千代著 加州 半化坊 [写本 宝暦13(1763)]		女流俳人、加賀千代(かがのちよ)の句集。道統附属図書の朱書が表紙にある。
37	正風要領 白馬経	各務支考 [伝書] 田中五竹坊編	成・寛延2(1749)西松吟風註 [写本明治31(1898)]	師芭蕉の教えを支考が弟子に伝えたものとされる。第4世道統、田中五竹坊が、仏教書の体裁になぞらえて42章にまとめた。以哉派21世道統の西松吟風が註を加えた写本。

38	葛の松原	各務支考述 潜淵庵不玉編 井筒屋庄兵衛・刊	元禄5(1692)	支考の俳論の中でも代表的な一冊。芭蕉の「古池や蛙飛こむ水の音」について、なぜ「古池」としたかの考察など、蕉風俳諧の神髓を論じ、その普及を目指している。以裁派28世道統森桂園の朱印が見られる。
39	道の落穂 全4編	棚橋碌々翁	[稿本 明治20(1887)]	以裁派17世道統、棚橋碌々翁が、多数の俳諧や俳論、俳諧儀式の覚え、俳人の伝記等を書写しまとめたもの。全4編。奥付に以裁派26世
40	鳳巾の晴 全5冊	安田以裁坊直筆本	安永3(1774)	第5世道統、安田以裁坊が四国防長両肥を巡歴して、編んだ俳諧書。「いかのぼりの はれ」と読む。「以裁先師の直筆也 百茶師より伝
41	笈之小文	松尾芭蕉著 橘屋治兵衛・刊	宝永6(1709)	貞享4,5(1687,88)年に行った、尾張から伊勢、大和、明石にいたる遊覧をまとめた俳諧紀行文。以裁派28世道統、森桂園の蔵書印あり。
42	花供養 全9冊(第2冊欠)	仙石廬元坊編 橘屋治兵衛・刊	寛保2(1742)	芭蕉の50回忌追善句集。第3世道統、仙石廬元坊の編になる。花をテーマにしている。明治13(1880)年、以裁派17世道統、棚橋碌々翁が、旅の途中、福井県内の骨董店で見つけ入手した、と表紙裏にある。
43	俳諧十論 始・中・終 [写本] 五竹庵記談	各務支考著	[写本]	支考の俳論の中でも代表的な著作。享保4(1719)年、橘屋治兵衛刊。明治32年、以裁派20世道統、清水一瓢より、21世道統、西松吟風が譲り受け道統文庫へ寄付したとの書き込みが終巻の巻末にある。
44	筑紫わたり 鳥、風、月(花巻欠)	田中五竹庵著 [写本]	[写本]	天明元(1781)年、獅子門は以裁派と再和派に別れ、昭和48年再び合同した。五竹庵は第4世道統、田中五竹坊の孫で再和派10世道統。俳諧の解釈、心得などを記録したものの
45		青木奚花坊編 橘屋治兵衛・刊	弘化3(1846)	以裁派11世道統、青木奚花坊の筑紫行脚の折の俳諧をまとめたもの。獅子門美濃派俳諧は、全国に門人をもっていた。美濃と九州は文化面でも深いつながりを持っていた。

#### 4 1947(昭和22)-1951年(昭和26):岐阜県公民読書室

46	THE WOMEN OF PARIS [パリの女性たち]	by NICO JESSE, BODLEY HEAD	1954	「パリの女性たち」,おしゃれで個性的な自立した女性たちの写真集。
47	THE UNIVERSE AND DR. EINSTEIN [宇宙とアインシュタイン博士]	by LINCOLN BARNETT, NEW AMERICAN LIBRARY	1954	「宇宙とアインシュタイン博士」,宇宙のしくみをわかりやすく解説。
48	AMERICAN HUMOR , A Study of the National Character	by CONSTANCE ROURKE, DOUBLEDAY	1953	「アメリカのユーモア」,国民性の分析も交えアメリカ人の心を紹介。
49	THE UTOPIA OF SIR THOMAS MORE [ユートピア]	by THOMAS MORE, MACMILLAN	1952	「ユートピア」,トマス・モアの理想国家論。
50	FAITH,OUR DEFENSE [アメリカ 我が国土、国民、信条、国防]	by WILSON,BOWMAN,KING, AMERICAN BOOK COMPANY,	1942	「アメリカ 我が国土、国民、信条、国防」,誇りあふれるアメリカ。
51	PLASTICS IN THE SCHOOL AND HOME WORKSHOP [プラスチック]	by A.J.LOCKREY, NOSTRAND	1946	「プラスチック」,学校・家庭での加工演習用テキスト。
52	THE AMERICAN HEALTH SERIES [シリーズ・アメリカの健康]	by C.WILSON[and others],BOBBS-MERRILL	1942	「シリーズ・アメリカの健康」,清潔な生活、栄養豊かな食事・。
53	WHAT IS DEMOCRACY ? [民主主義とは何か?]	ed.by RICHARD KETCHUM, DUTTON	1955	「民主主義とは何か?」「共産主義とは何か?」,マッカーシズムがようやく終息した時期に出された一組の出版物。
54	WHAT IS COMMUNISM ? [共産主義とは何か?]	ed.by RICHARD KETCHUM, DUTTON	1955	
55	TO AND FRO [あちらこちらへ]	by MYRTLE BANKS QUINLAN, ALLYN&BACON,	1950	「あちらこちらへ」,小学校低学年、米国人児童用英語読本。
56	THE EGG AND I [卵と私]	by BETTY MACDONALD, LIPPINCOTT	1945	「卵と私」,アメリカユーモア文学の傑作。ベストセラー。米軍用のブックポケットが残っている。開設時の「教育図書館」の蔵書印。
57	YOU AND YOUR FUTURE JOB [君と将来の仕事]	by W.CAMPBELL & J.BEDFORD, OCCUPATIONAL RESEARCH,	1944	「君と将来の仕事」,GHQからの寄贈書には米軍兵士用に、退役後の職業探しや技術学習のため巡回されていた図書も多く含まれていた。
58	WIN YOUR MAN AND KEEP HIM [彼をつかんで離さない法]	by EUGENE BENGE, WINDSOR	1948	「彼をつかんで離さない法」,若い女性向けの<結婚するには>本。

#### 5 1957(昭和32)-2005(平成17年):岐阜県立図書館/岐阜県図書館

##### (旧県庁所蔵図書)

59	岐阜県史稿 学校 全5冊	野村稻守編 岐阜県 [稿本]	明治5-15(1872-82)	明治8年、政府から編纂が命じられた各府県の沿革記録「府県資料」の岐阜県版。租法、兵制、衛生...等、22類に及び、2組作成され中央と地元で保管された。内閣文庫所蔵版のマイクロフィルムも所蔵。
----	--------------	----------------	-----------------	---

60	岐阜志略 全3冊	松平秀雲撰	[写本 江戸期]	延享年間(18C中頃)、尾張藩儒学者松平秀雲によって書かれた岐阜町案内記。町史、名産、町人の家伝、社寺の由来、河川等について記す。後、明治初め、県によって「増補岐阜志略」が作成されている。
61	美濃国神名帳	比叡山鶏頭院蔵本	[写本 明治初期]	10C中頃に編纂されたと推測されている。美濃の国の344神社が列記されている。後、謄写版(一信社)、複製版(県郷資研)が出版された。
62	訂正 出雲国風土記 上・下	千葉俊信校 河内屋茂兵衛	文化3(1806)	残存する風土記の中で完本に近いのは「出雲国風土記」のみ。写し伝えられるうちに誤記も多くなっていたものを修正し出版したもの。本居大平が序文を書いている。
63	旧藩校図 九葉	文部省編・刊	明治25(1892)頃	明治政府が編纂した「日本教育史資料」の中の付録図と思われる。数枚欠落があるが、水戸弘道館、岡山開谷学校、名古屋藩学校等の他 幕府学問所構内総絵図(天保15年版)も含まれている。
64	文部省正定体操図	文部省編 師範学校彫刻	[明治初期]	西洋式体操を修得するため作られた図版小冊子。頒価1銭4厘の朱印がある
65	葡萄酒製法 甲	ハラッセー著、リュース著	[和訳写本 明治初期]	アメリカやドイツの専門家が書いた技術書の和訳を書き写したもの。その後も和訳書は出版されなかったもようである。県内では、葡萄酒、林檎酒とも製造はほとんどなされていない。
66	林檎酒製法 乾・坤	ブール著	[和訳写本 明治初期]	
67	海外新聞 第33号～50号	中外堂編 [紀伊国屋刊]	明治3,4(1870,71)	外字新聞を抄訳し、月2・3回の頻度で発行していた。当時世界の注目をひいていた普仏戦争(ドイツ対フランス)の報道を満載している。
68	太政官御布告達留 慶応4年、明治5年			明治政府が発した法令や行政上の命令、連絡等が記載された「布告」「布達」を留め綴ったもの。慶応4年から明治18年まで全30綴り所蔵。

### (郷土資料)

69	藍川鷓影	藤田嗣治画 小塩美州編 華陽画報社刊	昭和12(1937)	バリ画壇の寵児であった藤田嗣治が、母国日本の戦争突入のため帰国したのは1933年のことだった。岐阜市に招かれた際、揮毫した日本画16点を収録。来岐の翌年には従軍画家として戦地へ旅立っている。
70	THE PRESSED SPECIMENS OF BUTTERFLIES AND MOTHS	名和昆虫研究所工芸部編・刊	明治41(1908)	蝶や蛾の羽から鱗粉をそのまま紙にプレスする「鱗粉転写法」によって作製された標本図鑑。名和昆虫研究所長、名和靖の考案は、科学者にも工芸家にも賞賛された。当館 <a href="#">ホームページでも公開中。</a>
71	日本国勢調査記念録 第三巻(岐阜県)	日本国勢調査記念出版会編・刊	大正11年(1922)	第1回国勢調査が実施されたのは大正9年のこと。議員、役人、商人、教員など、調査員となった人々の誇らしげな顔が記念写真に収まっている。大正9年当時の市町村別・男女別人口は貴重なデータ。
72	土佐史談 161号 板垣退助遭難100年特集	土佐史談会編・刊	昭和57(1982)	板垣死すとも自由は死せず！で知られる自由党党首、板垣退助の岐阜遭難事件に関する出版物は当館郷土資料に20数冊を数える。板垣の地元郷土誌に紹介された岐阜公園の戦前・戦後の二つの板垣像の話。
73	「岐阜県の先駆的自動車事業と自動車税の創設」(中日本自動車短期大学論叢 12号)	大須賀和美著	昭和57(1982)	論文集に収められた研究については、記事データベースで確実に発見できるとは限らない。著者からの抜き刷り寄贈は、確実な郷土文献収集の道の一つと言える。
74	「岐阜県可児地方の和泉式部伝説について」(岐阜女子大学地域文化研究所報告 10号)	道下淳著	平成4(1992)	
75	岐阜県下普通電話番号簿 岐阜・高山・大垣	名古屋郵便局編・刊	大正7(1918)	出版物ならなんでも、電話帳、時刻表、美術品売立目録など、郷土の歩みがしるされたものは全て収集対象としている。しかし、昔のものは古書店から購入することもあり、高価で手が出ないことが多い。

76	郡上一揆(四幕) 劇団はぐるま十周年記念公演上演 台本	こばやし・ひろし作	昭和39(1964)	後に、ユニークな民衆劇として全国に知られることとなった、劇団はぐるまの代表作「郡上一揆」の初演台本。ガリ版刷りの酸性紙のため変色が進みつつあるが、本物の存在感は他に代えがたい。
77	未来博88ニュース No.1 - 6	ぎふ中部未来博覧会協会編・刊	昭和62・63(1987-88)	イベントの記録は、公式報告書に限らない。スタッフマニュアルから、現地発行の日刊紙まで収集、保存。現在進行形の熱気をタイムカプセルに入れて伝えることも図書館の大きな役割
78	第20回国民体育大会報告書	第20回国民体育大会岐阜県実行委員会編・刊	昭和41(1966)	東京オリンピックの熱気も冷めやらぬ翌年、開催された岐阜県国体は注目度も高く、県民の総力を結集して運営がなされ、たくさんの思い出を残した。当時高校生だった現知事の炬火ランナー姿も見える。
79	公営競馬十周年記念誌	岐阜県町村競馬組合編・刊	昭和33(1958)	昭和23年に新競馬法が施行され、県や戦災を受けた自治体が、復興のための財源を得ることを目的に公営競馬が始まった。昨今の地方競馬の衰勢からは想像できない、熱気あふれる10年史である。
80	日本横断運河	日本横断運河建設促進期成同盟会編・刊	昭和37(1962)	挫折したプロジェクトも地方史研究のテーマの一つ。敦賀湾から琵琶湖、岐阜県西南部を通る計画だった日本横断運河。高山本線と中央本線を下呂と中津川で繋ぐはずだった下呂線。…
81	国鉄下呂線早期建設の実現を 山と水に生きる 中・西濃編、東濃・飛騨編	国鉄下呂線建設促進期成同盟会編・刊	昭和56(1981)	
82	戦後・出版物総目録 郷土資料目録第7集	岐阜県立図書館編・刊	昭和45,46(1970,71)	明治百年記念事業として県内在住の古老から採集した聞き書きを2巻にまとめたもの。4年がかりで録音採集、テープ起こし、編集、発行を行った。電燈、鉄道、大地震、戦争などの体験が方言豊かに語られており、大変貴重な記録といえる。原テープの劣化が進んでいるため近年CD-Rに複製した。語り手の遺族の了承が必要なため、残念ながら試
83	戦後岐阜県郷土出版物展[写真帳]	岐阜県立図書館編・刊	昭和44(1969)	昭和42年の読書週間行事として県立図書館が行った「戦後岐阜県郷土出版物展示会」をきっかけとして、戦後、昭和20年8月16日から昭和43年末までに県内で出版された図
84	円空上人彫刻展 来観者芳名簿	岐阜県立図書館編・刊	昭和42(1967)	昭和42年の読書週間行事として県立図書館が行った「戦後岐阜県郷土出版物展示会」のアルバム。一枚の絵はがき、数頁の報告書も必ず
85	円空上人彫刻展 写真帖 上・下	岐阜県立図書館編	昭和42(1967)	昭和32年の読書週間行事として県立図書館ほか主催で行った「円空上人彫刻展」の来場者芳名簿。展示会は評判を呼び全国的な「円空ブーム」のきっかけとなった。芳名簿には、記念講演を行った陶芸家の浜田庄司のほか、北大路魯山人、坪内節太郎等の名
86		岐阜県立図書館編	昭和32(1957)	17世紀後半に全国を遍歴し、他に例を見ない鉦彫りの木彫仏を各地に残した美濃出身の僧、円空についてはそれまで地元ですら一部の人人々にしか知られていなかった。岐阜県立図書館での79体に及ぶ大円空展は全国に衝撃を与え、遠来の来観者も数多く

### (ファッション誌)

77	プチ・クリエ・デ・ダム誌図版集 (Petit Courrier des Dames)	au bureau de Petit courrier des dames	1821 -1833	
88	ファッションプレート全集	文化出版局	昭和58(1983)	
89	ガゼット・デュ・ボント (Gazette du Bon Ton art-modes et frivolites)	Lucien Vogel 編 Librarie centrela des beaux-art 出版	1912-1925	
90	ボワレ	フランソワ・ボド著 光琳社出版	平成9(1997)	右:「新しいネックレス」(ルパップ・画「GBT」1913年1月掲載)と酷似した、ボワレデザインのドレス。
91	アール・デコのファッションプレート	グラフィック社	昭和63(1988)	「ポール・イーリーブの物語るポール・ボワレの衣装」(1908年)ファッション界に衝撃を与えた作品。
92	アール・デコのポショワール	同朋舎出版	平成4(1992)	

### (絵本の読み比べ)

93	三匹のこぶた 15点			
----	------------	--	--	--

### (特別文庫)

94	譚話浮世風呂	式亭三馬 戯編 北川美丸・歌川国直 画	文化10(1813)	滑稽本。北川美丸・歌川国直画。前・4編が「男湯之巻」、2・4編「女湯之巻」浴客の会話を中心に銭湯の情景を写し出す。
95	Reinke de vos(ラインケ狐)	F.A.Brockhaus	1872	動物寓話。中世低地ドイツ文学の最高峰といわれ、後世ゲーテによって世界文学の域にまで高められた。15世紀、北ドイツで出版されて以降、異本・改訂本が数多く出版されている。
96	ラインケ狐	伊東勉 訳 岩波書店	昭和27(1952)	伊東氏訳による岩波文庫(昭和27)は、今日において前人未到の画期的な業績と評価されている。
97	Reimchronik des Pfaffen Maurizum (僧マウリツィウスの歌日記)	Literarische Anstalt	1849	ドイツ三月革命(1848年-1849年)の記録。三月革命の拠点となっていたフランクフルト・アム・マインにて出版。同時代人のみた三月革命の動向を伝える貴重な資料である。

98	三野風雅	菅原拙修 編	文政4(1821年)	伊勢出身の菅原拙修が、美濃地方の漢詩人と交遊し編纂したもの。書名の「三野(みの)」は「美濃」を意味している。跋文には「当今、詩道の行わるる三野(みの)より盛んな各地の名産への関心は高く、博物学の教養として受け入れられていた。
99	日本山海名産図会	薮関月・画	寛政11(1799年)	
100	病院船	大嶽泰子・著 女子文苑社	昭和14(1939)	戦争中は文芸作家らが軍の報道員として従軍し、戦意高揚のための作品を戦場から発表した。「病院船」の著者は日本赤十字社の看護婦。他2冊は軍の報道員。
101	アッツ島軍神部隊 闘魂記	佐野康・著 黎明調社	昭和19(1944)	
102	空往く御楯	大河内敏夫・著 帝国出版	昭和19(1944)	
103	「長良川」(『作家』第209号)	季刊作家	昭和41(1966)	
104	第二次世界大戦米国海軍戦史 レイテ	航空自衛隊幹部学校	昭和35(1960)	豊田穰の激しい書き込み跡が随所に見られる。「戦艦武蔵レイテに死す」(昭和58)などの作品の資料として使用されたとと思われる。
105	音楽療法(Music Therapy)	Juliette Alvinジュリエット・アルヴァン 著 櫻林仁、貫行子 共訳 音楽之友社	昭和44(1969)	1967年、英国の音楽療法家ジュリエット・アルヴァンが来日し、音楽療法の基礎と具体的な方法を日本に伝えた。櫻林氏翻訳による本書は、音楽療法を日本に伝えた画期的な著作である。
106	音楽療法入門	櫻林仁 監修・共同執筆 芸術現代社	昭和54(1979)	音楽療法の研究者3名とともに執筆した本格的な音楽療法入門書。音楽療法の全貌を精神分裂症、自閉症児、音楽教育、環境音楽の各方面からわかり易く紹介する入門書の決定版。

### (読書サークルの品)

107	読書サークルの文集や機関誌・文集など			各地域において活動を展開した読書サークルが作成した機関誌や文集などです。サークルの活動や特徴がよく現れています。長年継続しているサークルがたくさんあります。
-----	--------------------	--	--	--

### (絵画)

108	疎水長閑	長谷川朝風(1901~1977)	日本画 / 紙本・着色	148.3×183.0
109	裸婦	坪内節太郎(1905~1979)	洋画 / 画布・油彩	31.8×40.9
110	餌飼	三田村武雄(1908~1962)	洋画 / 画布・油彩	60.8×116.5
111	地水火風空	関谷義道(1920~ )	書 / 紙本・墨	58.6×58.2(5枚)